「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に初認定

～社員の健康促進に向けた取り組みを強化～

大建工業株式会社　　2022年03月09日

大建工業株式会社（大阪市北区、社長：億田正則）は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人認定制度」において、この度、「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に初認定されましたので、お知らせいたします。

2022
健康経営優良法人
Health and productivity

健康経営優良法人2022（大規模法人部門）認定ロゴマーク

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

当社においては、定期健康診断の受診推奨やストレスチェックの実施など従来からの取り組みに加え、従業員の健康がグループの持続的な成長・発展には欠かせない基盤であるという考えのもと、2021年1月に制定した「DAIKEN　健康経営方針」に基づいて、様々な取り組みを実践しています。具体的には、非喫煙者かつ定期健康診断を受診した社員を対象とする「健康増進手当」の支給をはじめ、社長の発案で実施した喫煙者に禁煙を促す「卒煙チャレンジ」を行うなど、一人ひとりの健康に対する意識を高めながら、心身の健康保持・増進に貢献する取り組みを推進しています。

【主な健康経営の取り組み】

■「健康増進手当」の支給

従業員の健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康保持・増進につなげることを目的に、非喫煙かつ前年度の定期健康診断を受診した正社員、契約社員、嘱託社員を対象に「健康増進手当（1,000円／月、2021年4月より実施）」を支給しています。

■週に一本の健康動画配信

2021年7月から約半年にわたり、“大健康Action”と名付けた3分間の健康動画を、週1本のペースで社内イントラに配信。当社の健康課題の上位にあげられる肩こり・腰痛を予防、改善するためのストレッチを中心に、オフィスで出来る運動などを紹介してきました。今後もテーマの幅を広げ、動画のバリエーションを充実させていく予定です。

会議後、“大健康Action”動画を見ながらストレッチに取り組む当社社員

■社長発案の卒煙チャレンジの実施

全社を対象に卒煙※に挑戦する“チャレンジャー”を社内公募し、1か月間の就業時間内禁煙に挑戦してもらう「卒煙チャレンジ」を2021年1月に実施しました。その結果、参加者88名のうち70名がチャレンジを達成。未達成の喫煙者においても、喫煙本数の減少傾向が見られるなど、従業員の健康増進につながる有意義なイベントとなりました。

※卒煙・・・一時的な禁煙ではなく、煙草を卒業し、将来を含めて喫煙しないこと。

■オンラインのヘルスアップセミナーを開催

2021年7月に従業員の健康リテラシー向上を目的としたオンラインセミナーを開催。健康経営に取り組む意図を明示するとともに、効果的な水分補給に関する座学などを発信しました。

当社は今後も、積極的な働き方改革を推進するとともに、健康経営を継続的に実践し、健康経営方針に掲げる「期待を超える新たな価値を提供し、あらゆる人に愛される企業」を目指して邁進してまいります。

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。